

Noto+PLUS

「行政」「人」「地域の魅力・価値」を「プラス」でつなぐ情報誌

広報のと No. 75
2011.5.1

5

広報のと
第75号

平成23年5月1日発行

■発行・能登町 ■編集・広報情報推進課
〒927-1049
石川県鳳珠郡能登町字宇出津新1字197番地1

☎0768-62-11000(代)
能登町URL: <http://www.town.noto.lg.jp>
Eメール: info@town.noto.lg.jp

Proud!
Japan

東日本大震災の復興を支援しよう

5月、赤崎の台地に漂う
甘い香り。

のと
ふうど

のはぎが撮る母、
となみさんの料理と家族のおはなし

第5回
若布 わかめ



若布の栄養素

・カルシウム・カリウム・食物繊維・ビタミンK 他

カルシウムは、骨や歯を丈夫にし骨粗しょう症を防ぐ働きがあり、カリウムは、わかめ100g中に約730mgも含まれ、体内に蓄積された塩分を排出する作用により、むくみを抑え、高血圧を予防する効果がある。

能登半島の中で唯一、海に面していない村（旧柳田村）に暮らす我が家では、山の幸に比べて海の幸が手に入りにくいという、ちょっとしたリスクがあります。もちろん、スーパーに行けばすぐに美味しい海の幸は手に入るわけですが、母、十七波さんが買い物が苦手というせいもあって、我が家では野菜など自分たちの食べるものは自家栽培し、出来る限り買い物には行かなくていいように備えています。

苦手な理由を聞くと「店はいろんなものがありすぎて、迷って疲れる」のだそう、たまに買い物に出ても、店の中をショートカットするように飛ばし、その横で商品の成分表や賞味期限、原産地を見ながら選ぶ私とはうらはらに、欲しいもののコーナー（地物売り場）だけを見てさっさと買って終わります。

なんでも作ろうとする十七波さんでも、さすがに魚や海藻といった海のものを作ることはできません。

しかしながら家には、前世は海の生物だったのではないかと思うほど海藻が好きな私と、蕎麦やみそ汁といった若布必須の料理が好きな父がいます。

そこへ、救世主のように若布をたくさんお土産に持って現れるのは、能登の海辺に住む長年の友人です。

食べきれないとばかりに持ってきてくれる採れ立ての若布は、天日干しにして、東京に住む私の元にもいつもストックしてあります。若布の中には時々、カジメやギバサ、メカブといった能登の海藻も混ざっています。

いつからか若布やカジメといった海藻を料理に入れるようになり、久しく食べられないと海藻不足のような気分になる私の若布好きは、この能登のお恵みから始まっていったに違いありません。



中 乃波木（なか・のはぎ）

昭和54年、東京生まれ。13歳のときに母親と共に旧柳田村へ越し、中学の2年半を過ごす。その時の感動が忘れられず、東京造形大学写真学科へ入学後から能登の写真を撮り始める。卒業後、広告制作会社の写真部を経て独立。能登を撮りだして10年目の平成19年12月に初の写真集「Noto」を出版（FOIL刊）。現在は能登で暮らしたころのエッセー「大波小波」を季刊誌「能登」で掲載するなど活動の幅を広げている。母、十七波（となみ）さんは陶芸家として能登町柳田で陶房眠魂（とうぼう みんと）を構え19年目となる。

「広報のと」5月号の印刷費は一部当たり23円です。

イチゴの香り

赤崎のイチゴ。
「あまおう」「とちおとめ」「紅ほっぺ」など、日本全国の産地が競争し、次々と新品種が開発されているイチゴの世界。しかし、「赤崎いちご園」は全国でも数少ない露地栽培の観光農園として、50年以上変わらない味を提供している。今年も赤崎の台地に、甘いイチゴの香りが漂い始めた。

北陸初の露地栽培として、50年の歴史を刻む赤崎いちご園

「赤崎のサツマイモは飯田の市でもすぐに売り切れていました。この『土』で何かできないかと相談して『イチゴ』をやることになったんです」と昔を振り返る加原ハルさん（93）。

波Ⅱ。イチゴ栽培の中心だった婦人会のメンバーとして、いちご園誕生に携わった一人だ。

「広報うちうら」昭和37年4月号には、鹿泊婦人会がイチゴを入れるための竹かごを作る模様が記事として残っている。

「最初は大聖寺に行って『ダナー』という品種の苗をもらってききました。香りは良いけれども形が悪かったので、昭和40年くらいから宝交早生（ほうこうわせ）になったと思います。宝交早生はミルクを付けないでも甘い。それで昭和43年に農林省の人が来て、良いイチゴだということで全国版の雑誌に載せてもらいました」

昭和30年代後半から40年代は▽映画のロケ▽国定公園への指

定▽能登線の開通などが重なり空前の能登ブーム。警察に交通整理をしてもらうくらいに車が来て、松波駅から行列で人が歩いてきたという。

「当時北陸三県で露地栽培をやっているのは赤崎だけ。露地のイチゴはハウスとは違って味に余韻があると思います。みんな協力して、『おいしい』と言われるイチゴを一生懸命作り続けた40年でした」

85歳まで現役として畑に通つ



赤崎の歴史に詳しい
加原ハルさん

ていたという加原さんに、一番の思い出を聞いた。「『最後に赤崎のイチゴが食べたい』と話す病気の母親を娘さんが連れてきてくれたときはうれしかったです。赤崎のイチゴの味を忘れないでいてくれたんですから」。



道路が車で埋まってしまうほど来園していた昭和40年代の赤崎いちご園。鹿泊地区のほとんどがイチゴを栽培し、一面イチゴ畑だったという。（加原さん提供）



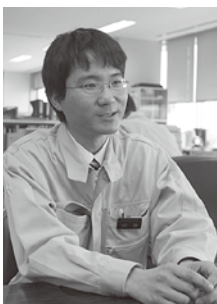
赤崎 イチゴの品種「宝交早生」とは

赤崎いちご園で栽培されているイチゴの品種「宝交早生」は、昭和35年に兵庫県農業試験場宝塚分場で誕生しました。「八雲」という品種と「タホー」という品種を交配したもので、宝塚で生まれたため「宝交」と命名されたということです。

「女峰」や「とよのか」などの新品種が登場するまでは、イチゴを全国に普及させた代表的な品種として有名でした。栽培しやすく、寒冷地の露地栽培に向くとされています。

特徴は甘みが強く、果肉が柔らかいことです。柔らかいということは、食べやすいというメリットと輸送に向いていないというデメリットがあります。生食用として出荷するよりも、赤崎いちご園のような摘み取り農園に適した品種であると言えます。

古い品種ではありますが、甘みや香りは新しい品種と比べても遜色（そんしやく）ありません。完熟した朝摘みの宝交早生は、イチゴのおいしさを改めて実感できる魅力があると思います。



県奥能登農林総合事務所
農業振興部 担い手支援課
法衆憲太郎さん

おいしい
赤崎のイチゴが
できるまで
～イチゴ農家の一年～

年間を通してしゃがみながらの作業が続くイチゴの栽培は、予想以上の重労働。農家の皆さんが手間暇かけた分だけ、甘くておいしいイチゴが実る。

- | | |
|---------------|---|
| 4月下旬～ | ハウス栽培イチゴの収穫、イチゴ狩りの受け入れが始まる。 |
| 5月中旬～
6月中旬 | 露地栽培イチゴの収穫、イチゴ狩りの受け入れ。収穫用とは別に苗床で来年用の苗を育てる。 |
| 6月中旬 | シートや網の撤去など畑の後片づけ。 |
| 8月～ | 苗床の苗を大きくするために仮植。 |
| 9月下旬～ | 畑に肥料をまき、育てた苗を定植。根が張るまでは水やりをする。 |
| 11月～ | 枯れた葉を取る。 |
| 12月～ | 畝ごとに防寒・防雪用のシートをかぶせる。 |
| 2月下旬～ | 雪が解けると草むしり、枯れ葉取り、一番花の摘み取りなど。 |
| 4月～ | タヌキ、ヒヨドリなどの対策のためネットで畑を囲う。12月にかぶせたシートを外す。細いツルのせん定（6月中旬まで）。 |

若井さん所有のビニールハウスでは、能登町産クロマルハナバチ『クロロン』が元気に飛び回り、受粉活動を行っていた。



イチゴ作りは苗作り

「お客さんが求める甘くて大きいイチゴのためには、『苗作り』が大切。手間暇かけて、世話をすればするほど良い苗ができるんです」と話す若井勲さん（69）＝布浦＝と勝栄さん（66）は、平成23年度の赤崎いちご生産組合長を務める。

畑仕事は主に勝栄さんの仕事。平成11年に勤めていた会社を退職し、イチゴ専業となった。「手足を使うし、お客さんがくれば、話をしたりお金の計算もします。ボケ防止のつもりでやっています」と笑う。若井さんのイチゴ畑はビニールハウス2棟を含め10㍏。4月中旬、ビニールハウスのイチゴはたくさん花を咲かせ、クロマルハナバチが元気に飛び回っていた。

「能登町のクロマルハナバチを使って2年目です。ミツバチよりも管理しやすく、慣れれば扱いやすい」と太鼓判を押す。

能登の風土と人情と

露地栽培の収穫は5月中旬から。一番集客が見込めるゴールデンウィークには間に合わないが、本当のイチゴの旬を味わうという意味でも露地栽培には価値がある。「同じ宝交早生でも赤崎のイチゴは甘いと良く言われます。太陽の光と日本海の潮風を受けて、赤崎のイチゴはより甘くなるんです」

農家を支える言葉

生産組合に所属するイチゴ農家は現在9軒。かつて30軒以上がイチゴを栽培し、辺り一面イチゴ畑だったというが、農家数は年々減少。今年も2軒が廃業を決めた。課題は高齢化と後継者不足。若井さんも「来年もできるか分からない。体が動くうちはできるだけ続けていきたい」と不安を抱えている。そんな生産者を支えているのは、お客さんの言葉だ。

「毎年来てくれるお客さんも多くさんいます。『おいしかった』『また来年も来るね』と言われる時がやっぱり一番うれしい」と目を細める。4年前から冷凍出荷も始まり、安定した収入が確保できるようになってきた。県の指導を受けながら、生産組合で情報を共有し、農家全体で品質を高める努力もしている。

一年間、愛情込めて育てたイチゴが、今年も旬を迎える。

太陽の光と潮風を受けて
赤崎のイチゴは甘くなります。



赤崎いちご生産組合長

若井 勲さん
勝栄さん

INTERVIEW



(株)サークルKサンクス
商品本部
中日本商品部北陸地区
バイヤー
うが い
鵜飼浩之さん

赤崎イチゴを使った商品は北陸三県で毎年売り上げが伸びています。

ー赤崎イチゴを使った経緯は？

サークルKサンクスでは、地産地消企画「北陸 MOT プロジェクト」を展開しています。「MOT (モット)」には、「もったいない」と「地元をもっと知ろう」という意味を込めていますが、観光農園である赤崎いちご園で、食べられなかったものを生かさないかというのがスタートです。イチゴはジャムとして加工できます。この企画はプロジェクトのモデルケースとなりました。

ー商品開発の苦労は？

赤崎イチゴは、一般的なイチゴに比べて甘みが強い。この甘みを生かせるように開発を進めました。2007年にカステラサンドを販売し、昨年は要望を受けてシュークリームとホットケーキを追加して3種類としました。

いつ、どれだけの量をどうやって運ぶかなど、最初は物流面での苦労もありました。

ー売り上げや反響は？

地元である能登地区の店舗は積極的に仕入れをして販売してくれますので、地元での売り上げは大きいですね。北陸三県約400店舗でも販売していますが、富山や福井でも年々売り上げは伸びています。その分、赤崎イチゴの知名度も上がっているのではないのでしょうか。

サークルKサンクスとしては、今後も赤崎イチゴを使った商品を開発、販売していきたいと考えています。



父が作った特産品を
その思いと共に
受け継いでいきたい—。



うわみ花月堂パティシエ

上見慶子さん



完熟のイチゴを仕入れ
その風味を逃がさない

うわみ花月堂では、旬の時期に生のイチゴを仕入れ、ケーキのデコレーションなど生食用に使うものを除いてお店で冷凍保存しているという。

「新鮮で熟したものが手に入るのには地元だからこそ。熟したイチゴは酸味が少なくておいしい。ジャムを作るときは一気に炊きあげて、イチゴの風味を逃がさないようにしています」と語る。

一度に作るジャムは約30個。取材当日も、在庫が少なくなっ

てきたということで瓶詰めされたばかりのジャムが並んでいた。県外からのお取り寄せもあるなど人気が高い商品だ。

「観光客のお土産のほかに、赤崎イチゴをアピールする手土産として地元の人にも使ってもらえたら」という思いを込める。

地産地消が新しい
価値を生む

ケーキに使うイチゴのムースやクリームにも赤崎イチゴを使っている。しかし、新商品の開発や試作については、「忙しくてなかなか手が回らない」という慶子さん。

試作・研究を重ねて
生まれた特産品

パン・ケーキ・和菓子が並ぶ店内に真っ赤な一画。赤崎イチゴを使ったジャムとようかんを製造・販売している『うわみ花月堂』は、小木地区で3代続く老舗だ。

「もともとは内浦町産業振興協会が町の特産品を作ろうと試作・研究を重ねたもので、場所や免許の関係もあり、会員だった父を中心に取り組んでいたようです。当初はウメ・カボチャ・イチゴのジャムとようかんがありましたが、現在はイチゴだけが残っています」と話すのは、6年前に地元に戻り家業を継いだ上見慶子さん(36)。

父親の彰夫(あきお)さんが開発した特産品と共に、その思いも引き継ぎたいと話す。

「父は地域の発展や活性化に一生懸命な人でした。これからも赤崎イチゴの特産品を作り続けることで、全国の人に赤崎イチゴを知ってもらおう手伝いができればと思っています」

「以前は『ようかん巻き』を作ったこともありましたが、赤崎のイチゴが旬を迎える時期に『イチゴフェア』をしたこともありました。最近は忙しくて開催していませんでしたが、今年は5月の終わりがごろにでも、ぜひ『イチゴフェア』をやりたいですね。それまでに新作のケーキや和菓子も考えます」と赤崎イチゴと連動した企画を約束してくれた。

柔らかに長距離輸送に向かない赤崎のイチゴを、完熟の状態で仕入れることができるのは地元ならではの。地元での消費拡大が、赤崎の新しい価値を生む『地産・生』につながっていく。



Photo/ イチゴの花

全国的にも貴重な「赤崎いちご園」は、絶対に守らなければならない。

私

たちが赤崎イチゴ園に対して実施している支援の第一番目は技術的指導です。現在は「食の安全・安心」を徹底しなければなりません。肥料の管理や病害虫の防除など、作業の履歴をつけるための指導なども行っています。

サークルKサンクスさんのプロジェクトでは、県の産業創出支援機構（SICO）や企業と農家の調整役として、ふるさと振興課と一緒にサポートしたり、冷凍方法や輸送方法などのアドバイスをしてきました。これまで課題であった平日のイチゴの活用が、冷凍出荷という新しいビジネスとして定着して欲しい



県奥能登農林総合事務所
農業振興課

中出吉彦課長

と思っっていますし、今後商品と産地をうまくつなげる仕組みを作ることができれば、農家の皆さんにもっと元気を与えられるのではないかと考えています。一番の課題である後継者不足の問題についても、能登で新規就農を希望する人のサポートや研修期間として働く農家とのマッチング方法などを検討していきます。

50年以上露地の観光農園を続けてきた赤崎いちご園は、全国的にも貴重な存在であり、絶対に残していくべきです。そのためにも、イチゴが産業として成り立つよう、今後もさまざまな角度から支援をしていきます。

赤崎いちご園の価値は

能登町
ふるさと振興課

畝村義夫課長



赤崎いちご園は、能登町を活性化させる大切な地域資源の一つです。春の観光の目玉であり、たくさん観光客を能登町内に呼び込んでくれます。そういった観光客の足を能登町全体に向けるために、昨年度から実施している「五感まるごと能登づくし」プロジェクトではイチゴを春の食材としました。赤崎いちご園だけではなく、他地域の飲食店などにも活用してもらうことにより、能登町内の広範囲に観光客が訪れる仕組みづくりに取り組んでいます。

ほかに、サークルKサンクスさんの商品パッケージに「能登町産」という文字を入れても

らったり、農園の誘客につながるようシーズン直前に販売してもらおう要望もしました。商品を食べたおいしいと思った人が、実際にイチゴ狩りに赤崎を訪れ、さらに地元でイチゴの商品を満喫してもらえるという良い循環が生まれつつあります。

今後も県が技術的支援を行い、町や観光協会が販路や観光面でバックアップすることで赤崎いちご園を応援していきます。

町民の皆さんにも、イチゴに限らず地元の食材を積極的に取り入れることが、生産者を応援し、地域の活性化につながるという意識を持ってほしいと思います。

地元の食材を積極的に取り入れることが、地域の活性化につながる。

【取材を終えて】

ビニールハウスの中で真っ赤に実ったイチゴをいただいた。口の中ですりけるほどの柔らかさ。酸味はほとんど感じず、余韻を残す甘さ。毎年当たり前のように食べていた赤崎イチゴも、意識しながらだと改めてその柔らかさと甘さに驚く。能登の太陽、空気、土、水として50年という歴史と作り手の思いが一粒一粒に凝縮されているようだ。これ以上生産者を減らしたくない。子や孫が安心して後を継げる、そして新規就農を促す仕組み作りが急務だ。

まずは地元の私たちが、赤崎のイチゴを食べて農家を応援しよう。赤崎の台地には、一番おいしい「朝摘みイチゴ」が待っている。

場所	園名	名前	電話(0768)	ハウス栽培
A	若井園	若井 勲	72-2050	ハウス有
B	進出園	進出敏一	72-0737	ハウス有
C	窪田園	窪田政二	72-1490	
D	元谷園	元谷幸雄	72-1218	ハウス有
E	石見園	石見茂雄	72-2046	
F	宮前園	宮前由夫	72-2047	
G	松元園	松元良治	72-2044	ハウス有
H	向井園	向井哲二	72-2043	
I	中浜園	中浜秀一	72-2048	

赤崎いちご園 MAP

【期間】

○露地栽培

5月10日(木)～6月10日(金) (予定)

○ハウス栽培

4月24日(日)～

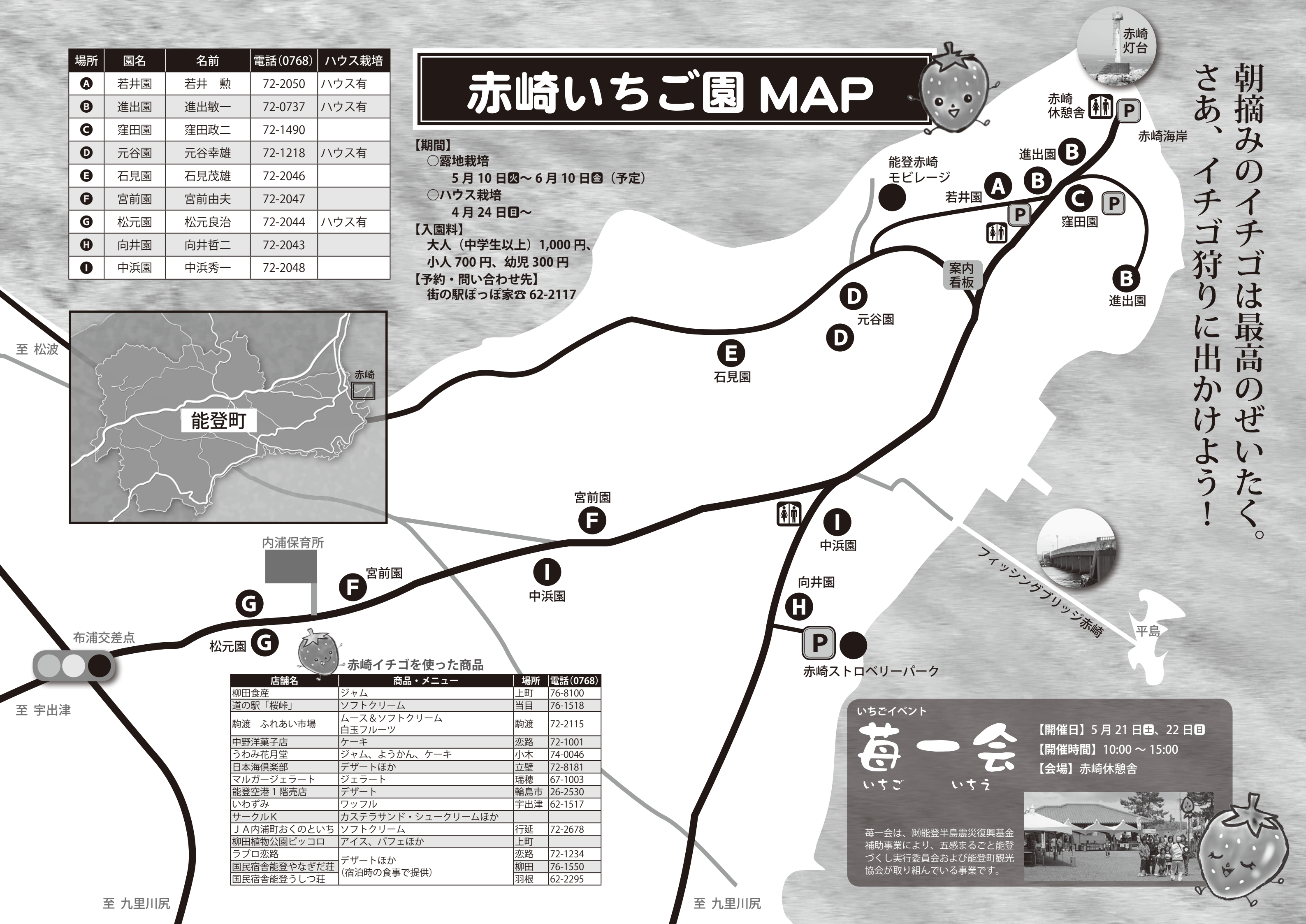
【入園料】

大人(中学生以上) 1,000円、

小人 700円、幼児 300円

【予約・問い合わせ先】

街の駅ぽっぽ家 ☎ 62-2117



朝摘みのイチゴは最高のぜいたく。
さあ、イチゴ狩りに出かけよう！

店舗名	商品・メニュー	場所	電話(0768)
柳田食産	ジャム	上町	76-8100
道の駅「桜峠」	ソフトクリーム	当目	76-1518
駒渡 ふれあい市場	ムース&ソフトクリーム 白玉フルーツ	駒渡	72-2115
中野洋菓子店	ケーキ	恋路	72-1001
うわみ花月堂	ジャム、ようかん、ケーキ	小木	74-0046
日本海倶楽部	デザートほか	立壁	72-8181
マルガージェラート	ジェラート	瑞穂	67-1003
能登空港1階売店	デザート	輪島市	26-2530
いわずみ	ワッフル	宇出津	62-1517
サークルK	カステラサンド・シュークリームほか		
J A内浦町おくのといち	ソフトクリーム	行延	72-2678
柳田植物公園ピッコロ	アイス、パフェほか	上町	
ラプロ恋路		恋路	72-1234
国民宿舎能登やなぎだ荘	デザートほか	柳田	76-1550
国民宿舎能登うしつ荘	(宿泊時の食事で提供)	羽根	62-2295

いちごイベント

莓一会
いちご いちご

【開催日】5月21日(土)、22日(日)

【開催時間】10:00～15:00

【会場】赤崎休憩舎

莓一会は、(財)能登半島震災復興基金補助事業により、五感まるごと能登づくし実行委員会および能登町観光協会が取り組んでいる事業です。





能登町音頭の歌詞を募集します

能登半島の北東部に位置する能登町。富山湾に面する長い海岸線の多くは、能登半島国立公園に含まれています。

外浦の豪壮な海食景観に対して、富山湾に面する内浦の柔和な沈水景観は、九十九湾や遠島山など好風景をつくっています。また、町の北西端にはブナ林で知られる鉢伏山（標高543・6㍎）があり、山、川の豊かな自然環境に恵まれています。

本地域では、古代より人々の生活が営まれ、国指定史跡である縄文時代の真脇遺跡など、旧石器、縄文、弥生時代の遺跡が多く残っています。

海岸部では古くから漁業が行われ、珠洲市から本町東部にかけての一带や町野川中上流地域では中世に大規模な公田を含む広大な荘園が開発されました。

戦国時代には、松波畠山氏が松波に居城。藩政期には前田家の所領に組み込まれ、宇出津港や小木港は漁業・商業などで栄えてきました。

本地域は、自然の恵みへの感謝の気持ちや神への信仰心が強く、各地ではキリコなどの祭り、奥能登の代表的で世界無形遺産である「あえのこと」や「アマメハギ」などの民俗行事が今も受け継がれています。

能都町・柳田村・内浦町が合併して「能登町」が誕生してから6年が経過しました。町民の融和と郷土愛の高揚を図るとともに能登町を広くアピールするため、能登町音頭を制作します。

能登町での健康で明るい暮らし、輝かしい未来をイメージできる歌詞を募集します。

【募集期間】平成23年7月15日（金）※当日消印有効

【応募資格】町内・町外のどなたでも

【応募方法】

①A4サイズ用紙（応募専用用紙または400字詰め原稿用紙など）に歌詞を記載してください。

（応募用紙は町ホームページからダウンロードできるほか、能登町の能都庁舎、柳田庁舎、内浦庁舎、各支所・出張所に備え付けています）

②応募作品の歌詞は、4番または5番までとし、漢字およびローマ字などには必ず「ふりがな」をつけてください。

③能登町の特産や名所を取り入れたものなど、たくさんの方の応募をお待ちしております。歌詞とは別に、作品のタイトル、作品を作った背景、作品への思いがあれば書いてください。

※町の特産・観光名所などについて詳しくは町ホームページをご覧ください。

④《郵送または持参の場合》

応募用紙に必要事項①住所②氏名（フリガナ）③生年月日④性別⑤職業または学校名⑥電話番号を明記のうえ、封書にてご応募ください。郵送の場合は応募先宛てに送付してください。ご持参の場合は能登町総務課までお願いします。

《メールの場合》

件名を「能登町音頭歌詞応募」とし、必要事項①～⑥を明記のうえ、作品ファイル（ワード形式かテキスト形式）を添付してください。

※応募者の個人情報適切に保護し、本件に関する以外に使用しません。

⑤応募は1人2点までとします。

⑥作品は自作未発表のもので他者の知的所有権、知的財産権を侵害しないものに

限ります。

【賞金】最優秀作品1点
表彰状および賞金10万円

【選定方法】「能登町音頭選定委員会」にて選定します。

【入賞発表】制作発表と同時に発表・表彰式を行い、「広報のと」・「能登町ホームページ」などで公表します。

【その他】◆応募作品は返却しません。

◆応募にかかる費用はすべて応募者の負担となります。

◆採用作品の著作権、その他一切の権利は能登町に帰属します。

◆入賞作品の作者名は公表します。

◆採用作品は、作曲の都合上補作を行う場合があるのでご了承ください。

◆募集にあたっての能登町からの資料などの提供は行いません。

◆募集要項に違反した場合、入賞発表後でも入賞を取り消す場合があります。

◆作曲、踊りの振付は専門家がを行います。

【応募・問い合わせ先】

〒927-0492

石川県鳳珠郡能登町宇出津新1字197番地1

能登町役場 総務課

☎0768-62-8510（直通）
E-mail:sonnu@town.noto.lg.jp

▶▶▶平成23年4月10日執行 石川県議会議員選挙開票結果

山口彦衛氏が当選（投票率は72.74%）

任期満了に伴う石川県議会議員選挙は、4月1日に告示され、10日に執行されました。今回の選挙では、鳳珠郡選挙区の区域と定数が見直されました。区域は旧門前町を除く能登町と穴水町に、定数は2人から1人になり、山口彦衛氏（笹川）と櫻井廣明氏（柳田）の2人が立候補しました。

能登町の投票は、24の投票区で午前7時から

午後7時まで（一部午後6時まで）行われ、即日開票されました。投票者数は13,150人、投票率は72.74%で、前回よりも0.16㍎の減少でした。

開票作業は午後8時10分から役場4階大集会場で行われ、午後9時35分にはすべての開票作業が終了しました。鳳珠郡選挙区と能登町開票区の選挙結果は次のとおりです。

【鳳珠郡選挙区開票結果】

山口 彦衛（自・新）当選

能登町 9,445 票

穴水町 4,304 票

計 13,749 票

櫻井 廣明（無・現）

能登町 3,601 票

穴水町 1,394 票

計 4,995 票

【能登町開票区選挙結果】

当日有権者数 18,077 人
（男：8,385 人、女 9,692 人）

投票者数 13,150 人
（期日前：3,976 人、不在者 170 人）

投票率 72.74%

有効投票 13,046 票

無効投票 104 票

不受理 0 票

不足 0 票



【鳳珠郡選挙区能登町開票区の投票者数と投票率】

投票区	投票所	当日有権者数	投票者数	投票率 (%)
第1	能都社会福祉会館（能都庁舎）1階集会室	1,742	1,309	75.14
第2	宇出津小学校 1階ロビー	1,743	1,228	70.45
第3	ひばり保育所 遊戯室	883	683	77.35
第4	三波公民館 集会室	301	230	76.41
第5	矢波地区集会所	276	211	76.45
第6	神野公民館 ホール	580	424	73.10
第7	鶴川公民館 図書室	1,045	735	70.33
第8	瑞穂公民館 和室	692	477	68.93
第9	宮地生活改善センター 集会室	246	203	82.52
第10	柳田体育館	1,411	1,230	87.17
第11	小間生公民館 会議室	488	412	84.43
第12	上町地区生活改善センター 和室	789	656	83.14
第13	岩井戸公民館 会議室	222	183	82.43
第14	当目地区多目的研修集会センター	229	173	75.55
第15	斉和多目的集会所	201	180	89.55
第16	内浦福祉センター 1階集会場	1,903	1,228	64.53
第17	上区集会場	249	190	76.31
第18	不動寺公民館 集会室	506	380	75.10
第19	秋吉公民館 集会室	341	258	75.66
第20	白丸コミュニティ施設 多目的交流ホール	703	450	64.01
第21	能登勤労者プラザ 体育館	376	253	67.29
第22	小木地区活性化センター ロビー	1,915	1,188	62.04
第23	高倉保育所 遊戯室	1,036	701	67.66
第24	小浦地区集会所	200	168	84.00
合 計		18,077	13,150	72.74

宇出津小学校シロザケ放流 大きくなって梶川に戻ってきて

3月23日、宇出津小学校の5年生9人が梶川にシロザケの稚魚約80匹を放流しました。この稚魚は、昨年12月に海洋漁業科学館から卵の状態で届けられたものです。児童たちはペットボトルに卵を入れて持ち帰り、ふ化する様子などを観察。その後は、学校の水槽で約3カ月間エサを与えて飼育してきました。

放流場所に集まった児童は、5、6斗に育った稚魚をバケツに移しかえて一斉に川に放流。海に向かって泳ぐ稚魚の群れを走りながら追いかけて、別れを惜しんでいました。



自分たちが育てた稚魚を梶川に放流する児童

能登町バイオマス研修会 家庭でできるエコ活動を紹介

「楽しくおいしいエコライフ」は3月21日、役場能都庁舎4階ホールで行われ、町内の女性団体ら約80人が身近なバイオマス資源の利活用について学びました。

講演では「金沢エコライフくらぶ」代表の青海万里子さんが家庭で出来る省エネ保温調理器の作り方などを紹介しました。青海さんは「台所は環境問題の交差点。普段台所を預かっている女性の皆さんの取り組みが大切で、楽しみながら取り組めば環境にもお財布にも優しい継続したエコライフができる」と話し、参加者は取り組みに共感していました。



無駄なエネルギーを使わない方法について語る青海さん

描かれた鬼に向かって矢を放つ氏子ら



鬼討ち祭り 猿鬼を退治し、無病息災を祈る

災いの象徴である猿鬼を退治し、五穀豊穡と無病息災を祈願する木住地区の春祭りが3月28日、木住神社で行われました。400年以上の伝統があるこの祭りは「鬼討ち神事」と「花祭り」が行われます。約20人が集まった神社で釜たき神事が行われた後、境内に立てられた大きな鬼の絵に、氏子らが次々と矢を放って鬼を退治しました。

神社に戻ってからは、桃の枝を両手に即興で踊る「花祭り」が行われました。宮司を始め数人がユーモラスな踊りを披露。神社の中は笑いで包まれました。

猿田彦に邪魔されながらも集中して的を狙う



弓ひき祭り 今年の豊作を占う矢の本数は

豊作を祈り、勤耕を誓う十郎原日桂神社の春祭り「弓ひき祭り」は、4月3日に行われました。拝殿でお払いを受けた氏子らは、害虫を追いつぶすために神社前の田んぼに移動。煙をいぶし、大将の合図で一斉にかぶら矢を放ちました。

境内の射場は、桃の枝で邪気を払い若松の真皮の煮汁でこねたマッコウモチを供えます。氏子らは狩衣姿の猿田彦に邪魔されながらも精神を集中し、大将から順に弓を引きました。的に命中した矢は、中心に近く本数が多いほど豊作になるとされています。今年は4本が命中。豊作になると喜んでいました。

宇出津曳山祭り 能登の神々に震災復興を祈願

宇出津地区の春祭り「曳山祭り」は、4月16、17両日に行われ、白山神社と酒垂神社の曳山2台が独特の木遣り唄に合わせて宇出津の町を練り回りました。

曳山祭りは、能登半島一円に伝わる春祭り。宇出津の曳山は高さ6尺、幅8尺、車輪の大きさは1尺で、中央に数カ月かけて制作される人形が飾られます。16日の宵山、17日早朝の朝山、本山と3回にわたり運行され、五穀豊穡と東日本大震災の復興を祈願しました。



▲16日夕方、宇出津駅前から酒垂神社に戻る曳山の上で、小学生3人が木遣りを披露。酒垂曳山の人形は「伊達政宗の鷹狩り」。

◀町中をゆっくりと移動する白山神社の曳山。今年の人形は「大江山の鬼退治」。

「ミルクでごっつお！」感謝状贈呈 能登の新定番メニューに感謝状

能登産の食材や牛乳の消費拡大と地域活性化を図る「地産地消メニュー」を考案した能登高校生5人と能登高校に、全国農協乳業協会から感謝状が贈られました。

5人が考案したメニューは町内飲食店や宿泊施設などで提供されたり、小売店でレシピが公開されたりしています。

この企画に参加した学習院大学の上田隆穂教授が3月24日に来校し、生徒らに感謝状を手渡しました。上田教授は「奥能登全体の活性化のために、皆さんが中心になってほしい」と生徒たちを激励しました。



上田教授から感謝状を受け取る生徒ら

横断幕を抱えてバスを待つ地域住民



寺分バス停留所新設 特急バスがより利用しやすく

4月1日、寺分地区に北鉄奥能登バスの停留所が新設され、地域住民ら約40人がバスの出発を祝いました。この停留所は、寺分地区と五郎左エ門分地区の住民が約10年前から要望して実現したもので、今後は1日6本の上下線が停留します。

午前7時40分に特急バスが到着すると、数人が乗り込み金沢方面へと出発しました。寺五集会所センター長の上野繁雄さんは「高齢化が進む中、買い物や旅行、病院への通院が便利になりますし、バスで帰省する家族にも今までより早く会えるようになります」とうれしそうに話していました。

消防 能登消防署から

能登町消防団 団本部新役員が決まる

平成 23 年 4 月 1 日、能都庁舎で能登町消防団の辞令交付式が行われ、消防団長に林一秀（小木）さんが就任。林新団長から副団長の向峠茂人（当日）さん、藪下登（羽根）さん、新出鉄夫（清真）さんに辞令が交付されました。



左から林団長、向峠副団長、藪下副団長、新出副団長

能登消防署に新しい救急救命士が誕生

この度、窪田朝之副士長が救急救命士国家試験に合格し、能登消防署で 18 人目の救急救命士が誕生しました。窪田副士長は「半年間の救急救命東京研修所において学んだ事を糧に、町民の皆さんの為に精一杯頑張ります」と抱負を述べていました。



3. 11 東日本大震災における消防緊急援助隊出動

地震発生から 9 時間後、石川県消防緊急援助隊に被災地への派遣命令が発令され、奥能登広域圏事務組合能登消防署のタンク車（水 2500 ㍓積載型ポンプ車）4 人で出動。その後も 15 日間 5 次隊まで被災地での捜索活動を行って来ました。

能登半島地震から 4 年が経過しましたが、能登町においても大規模災害が発生した場合、支援の手が届くとは限りません。非常持ち出し袋を準備するとともに、避難場所、避難経路を今一度確認しましょう。



手作業で救助作業を展開する石川県隊（3 月 13 日午前 岩手県野田村）

税金 5 月の納期

固定資産（都市計画）税の納期限は5 月 31 日（火）です。納期限までに納付しましょう。

ニュース 能登町ふるさと大使

写真家・中乃波木さんがふるさと大使に



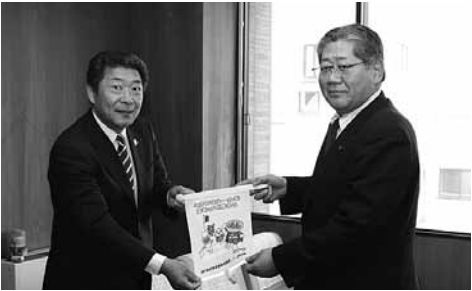
中乃波木（なかの はぎ）さんが 4 月 4 日、「能登町ふるさと大使」に任命されました。持木町長が「交流人口の拡大に協力してください」と委嘱状と大使の名刺を交付。中さんは「これからも気負うことなく写真や文章で能登の魅力を伝えていきたい」と抱負を述べました。

中さんは、中学 1 年生の夏から卒業までの期間を能登町（旧柳田村）で過ごし、2007 年には能登の自然を撮りおさめた写真集『Noto』を出版。現在も活躍の場を広げています。

ニュース 交通安全横断旗寄贈

J A から新一年生に交通安全横断旗

全国共済農業協同組合石川県本部が、石川県警と連携して実施する交通安全教育推進の一環として、小学 1 年生を対象としたオリジナルの交通安全横断旗を町に寄贈しました。4 月 13 日に内浦町農業協同組合の中谷伸夫組合長が、4 月 15 日におおぞら農業協同組合の三輪三郎常務理事がそれぞれ内浦庁舎を訪れ、中口教育長に手渡しました。



横断旗を手渡す中谷組合長（写真上）と三輪常務理事

【能登町役場】☎62-1000（代）

能都庁舎（☎62-4506）

総務課☎62-8510
企画財政課☎62-8503
監理課☎62-8504
税務課☎62-8505
収納対策室☎62-8506
環境対策課☎62-8507

町民課☎62-8500

能都サービス室☎62-8500
ふるさと振興課☎62-8532
海洋深層水対策室☎62-8533
会計課☎62-8509

柳田庁舎（☎76-0039）

広報情報推進課☎76-8301
農林水産課☎76-8302

柳田サービス室☎76-8300
農業委員会☎76-8303
建設課☎76-8304

（健康推進）☎72-2504
（包括支援）☎72-2513
内浦サービス室☎72-2500
上下水道課☎72-2507
教育委員会事務局☎72-2509

内浦庁舎（☎72-2108）

健康福祉課
（児童保育）☎72-2512
（医療介護）☎72-2502
（福祉庶務）☎72-2503

議会庁舎
議会事務局☎76-8310

ニュース 叙勲伝達

中川重政さん（上長尾）に旭日単光章

昭和 62 年 4 月から 3 期 12 年にわたり柳田村議会議員を務めた中川重政さん（88）が旭日単光章を受章し、4 月 15 日に持木町長から勲章と勲記が伝達されました。中川さんは、柳田村議会副議長や産業建設常任委員会委員長のほか、各種審査会や団体などの要職を歴任し、村政発展のために尽力してきました。叙勲を受け取った中川さんは、同席した家族と一緒に喜びをかみしめていました。



旭日単光章を受章した中川さん（中央）＝公立宇出津総合病院で

お知らせ 健康福祉課から

子ども手当では引き続き支給されます

子ども手当では、平成 23 年 4 月から 9 月までの「6 カ月間」、これまでと同じ子ども一人につき月額 13,000 円で、引き続き支給されることになりました。

- 支給対象となる子ども 0 歳から中学校卒業まで
- 支給月 6 月（2 ～ 5 月分）、10 月（6 ～ 9 月分）

☎健康福祉課☎ 72-2512

障害者温泉療養助成金の利用が簡単に

指定温泉旅館において、割引を受ける人が 1 ～ 5 人の個人またはグループの場合、障害者手帳の提示だけで宿泊料金が割り引かれるようになりました。

ただし、6 人以上のグループや旅行会社を通じて予約した場合は、役場で利用助成券の申請をしてください。割引は年 1 回です。

☎健康福祉課 障害福祉係☎ 72-2503

お願い ふるさと能登町応援寄附

ふるさと能登町を応援してください

「ふるさと納税制度」は、生まれ育ったふるさとに貢献したい、関わりが深い地域を応援したいという思いを実現するため、自らの意思で納税先を寄附という行為によって選択できるものです。

町出身や町と縁がある親類・ご友人などにもふるさと納税を呼びかけていただき、皆さんでふるさと能登町を応援してください。

平成 22 年度は次のように活用しました

ふるさと納税 3 年目の昨年度は、21 件 216 万円のご寄附をいただきました。本当にありがとうございました。いただいたご寄附は、次のように有効に活用させていただきました。

平成 22 年度ふるさと能登町応援寄附の使途

循環型社会の構築と地球温暖化防止に向けた施策
（公共施設への木質ペレットストーブ設置費に活用）

能登海洋深層水の利活用を推進するための施策
（能登海洋深層水運搬用タンク購入に活用）

国指定史跡である真脇遺跡の保存・整備
（出土木柱根の保存処理、史跡整備工事に活用）

地域文化を継承していくための施策
（松波城跡にある庭園跡の調査に活用）

その他町長が必要と認める施策
（子ども医療費給付事業に活用）

〈問い合わせ・情報提供〉ふるさと振興課☎ 62-8532

お願い ごみの出し方

ごみは指定日の朝に出しましょう

ごみを指定日の前日夜から出していることが見受けられます。周りに悪臭を出すだけでなく、カラスなどの野生動物が散らかしたり、虫が発生する原因にもなります。

ごみは指定日当日の朝、8 時 30 分までに出してください。

☎環境対策課☎ 62-8507

シリーズ国民年金⑦



ご存知ですか？
障害基礎年金

国民年金の加入中に初診日がある病気やケガなどで障害の状態になったとき、障害認定日（初診日から1年6カ月を経過した日またはその期間内に症状が固定した日）において、障害等級の1級または2級に該当した場合は、障害基礎年金を受けることができます。

ただし、初診日の前日において、初診日の属する月の前々月までの被保険者期間のうち、保険料納付済期間と免除期間（若年者納付猶予期間・学生納付特例期間を含む）を合わせた期間が3分の2以上必要となります。（初診日が平成28年3月31

日以前にあるときは、特例として初診日の前々月までの直近の1年間に保険料の未納がなければよいことになっています）20歳前に初診日のある病気やケガによって障害の状態になった人は、障害等級の1級または2級に該当すれば、20歳から（障害認定日が20歳以後の場合は、障害認定日から）受給できます。ただし、この場合本人に一定額以上の所得や他年金の受給がある場合、支給が制限されます。

遺族基礎年金

◎どんなときに支給されるの？

遺族基礎年金は、次のいずれかの人が亡くなれたときに、その人によって生計を維持されていた「子のある妻」または「子」に支給されます。

- ①国民年金の被保険者
- ②国民年金の被保険者であった人で、日本国内に住所がある60歳以上65歳未満の人
- ③老齢基礎年金の受給権者、または受給資格期間を満たしてい

る人

ただし、①②の場合は、死亡の前々月までの被保険者期間のうち、保険料納付済期間と免除期間（若年者納付猶予期間・学生納付特例期間を含む）を合わせた期間が3分の2以上必要となります。（平成28年3月31日以前に死亡された場合は、死亡の前々月までの直近の1年間に保険料の未納があればよいことになっています）

◎年金額はどれくらい？

「子のある妻」が受ける場合、基本額（79万2100円）に子の加算額（1人目と2人目の子はそれぞれ22万7900円、3人目以降は1人につき7万5900円）を加えた額です。

※「子」とは、18歳到達年度の末日までの子、もしくは20歳未満で1級・2級の障害の状態にある子をいいます。

関七尾年金事務所

☎0767-536511

ニュース 火野正平さんロケで来町

NHK-BS新番組「にっぽん縦断こころ旅」の収録とトークショーが開催されました

NHK-BS プレミアムで4月から始まった新番組「にっぽん縦断こころ旅」の収録とトークショーが能登町で行われました。4月14日には、「こころの風景」として応募された場所を俳優の火野正平さんが自転車で巡るロケの収録。松波城趾公園で地域の皆さんと触れ合い、恋路海岸まで自転車で移動しました。

16日は役場能都庁舎で「火野正平トークショー」を開催。事前に申し込んだ約70人の前で、番組への思いや能登町ロケの感想などを話しました。



自転車で恋路海岸に訪れた火野正平さん

ニュース 能登警察署感謝状贈呈

振り込め詐欺を未然に防いだ郵便局員 綱屋美和子さんに感謝状を贈呈

3月31日、外国宝くじの振り込め詐欺を未然に防いだ瑞穂郵便局社員の綱屋美和子さん（鴨川）に、能登警察署長から感謝状が贈られました。綱屋さんは3月8日、外国宝くじ当選金の振り込み手数料を支払おうとした男性に詐欺の可能性あることを話し、被害を未然に防ぎました。綱屋さんは「有線テレビで情報が流れていたのでピンとききました。被害を防ぐことができてよかった」と話していました。



寺西署長から感謝状を受け取る綱屋さん

募集 町営住宅

町営住宅の入居者を募集します

〈募集期間〉5月16日(月)まで
〈抽選日〉5月19日(木) 18:00～
〈入居予定日〉6月1日(水)
〈対象住宅〉
①桜木住宅（字鶴川） 3戸（3DK）
3階（132号、133号、234号）
家賃 所得に応じて変動（約20,000円～60,000円）
※入居世帯の月所得合計 158,000円未満

②わすみ団地（字上町） 1戸（3LDK）
家賃 月35,000円
※入居世帯の月所得合計 158,000円以上

- ・所得によって申し込みできる住宅は異なります。
- ・複数の入居申し込みはできません。

〈入居資格〉

- ①能登町に住所を有する人（予定者を含む）
- ②住宅に困窮していることが明らかな人
- ③町税などの滞納がない人
- ④単身の人はご遠慮いただくことがあります。

関建設課住宅係 ☎76-8304



わすみ団地

ニュース 義援金詐欺防止キャンペーン

「その振り込み馬(ま)った!」
ほ～す君が義援金詐欺防止を呼びかけ

4月15日、東日本大震災の義援金を装った振り込め詐欺を防止するため、能登警察署が宇出津新港で防止キャンペーンを実施。寺西署長や振り込め詐欺防止アドバイザーらが、チラシを配布して買い物客に注意を呼びかけました。



遊能登

EnjoyNoto
奥能登イベント情報

能登町の情報として、2市1町の広報紙に「イカ釣船が並ぶ小木港」を紹介しました。

穴水町



○峨山キリシマ展示即売会

〈日時〉5月13日(金)9:00～16:00

〈場所〉上中集会所前

〈見所〉14、15日の11時～14時は、上中集会所内で農家レストラン「きりしま」も開店します。☎上中園芸組合☎0768-52-1477

輪島市



○白米千枚田田植えイベント

〈日時〉5月15日(日)8:30より受付

〈場所〉白米千枚田

〈見所〉今年も千枚田オーナーやボランティアの皆さんと千枚田の田植えを行います。作業終了後には振る舞いも行われます。

☎輪島市観光課☎0768-23-1146

珠洲市



○大谷川鯉のぼりフェスティバル

〈期日〉5月3日(火)・4日(水)

〈見所〉ゴールデンウィークは、初夏を彩る恒例イベントで。たべもん広場、ちびっ天国など大人も子どもも楽しめます。

「鯉恋結婚式」は3日13時から。

今日のオススメ！



人生がときめく片づけの魔法

■近藤麻理恵

本当の人生は「片づけたあと」に始まる。

働く君に贈る25の言葉

■佐々木常夫

逆境を乗り越え社長になった

ビジネスマンが教える、どんな

ときでも強く生きる「知恵」。



5月の新刊案内

仏の発見 五木寛之・梅原猛

一刀斎夢録(上)(下) 浅田次郎

四畳半王国見聞録 森見登美彦

行事あない

■おはなし会 14日(土)・18日(水) 14:30

■おはなし学習会 11日(水) 19:30

■おはなし勉強会 15日(日) 13:30

■読書会 25日(水) 13:00

〈開館時間〉水～日曜日 9:00～17:00

〈休館日〉月曜日、火曜日、祝日

児童館だより

こどもみらいセンター ☎62-1503 ★：対象未就園児の親子

◆開館時間 9:15～17:30 ◆休館日 月曜日、第3日曜日

7日(土) 13:30 母の日プレゼント作り (小学生以上)

13日(金) 10:30 ★子育て教室

20日(金) 10:30 ★ふれあいタイム

22日(日) 10:00 親子レクリエーション大会 (町内幼児、小学生)

場所：WAVEのと (藤波)

27日(金) 10:30 ★身体計測

まつなみキッズセンター ☎72-0269

◆開館時間 10:00～18:00 ◆休館日 日曜日、月曜日

11日(水) 15:00 端午の節句ミニお茶会

13日(金) 15:30 ペン上手 (硬筆学習)

18日(水) 15:00 あっぶるたいむ「しゃぼん玉」

21日(土) 14:00 読み聞かせボランティア「ひまわり」

27日(金) 15:30 ペン上手 (硬筆学習)

中央図書館 (宇出津公民館内)

☎62-3458

図書館へおいでよ

中日本小学生ソフトテニス研修大会 (能登大会)

第10回全国小学生ソフトテニス大会 (千葉県白子町) の中止を受けて、石川県小学生ソフトテニス連盟をはじめ北信越のジュニア関係者の協力で「中日本小学生ソフトテニス研修大会 (能登大会)」を急ぎょ企画。北信越・近畿・東海地区を中心に選手を募り、3月29・30日に能都健民テニスコートで開催しました。

大会趣旨は、3月11日に発生し甚大な被害を出した東日本大震災の復興支援に対するソフトテニス愛好者からの義援金募金活動と全国大会を目指してきた選手への大会提供です。

大会期間中は天候に恵まれ、29日は個人戦、30日は団体戦を実施しま



※大会案内や結果は、主催者、学校、スポーツ少年団などからの報告により掲載しています。

能登町ウオーキング協会



能登町ウオーキング協会の設立総会が、3月27日に役場能都庁舎で行われました。

ウオーキング行事を通して自然に親しみ、心と体の健康と体力の増進などを目的とする会で、能都・柳田・内浦各支部が定期的に事業を行うほか、猿鬼歩こう走ろう健康大会への参加など、年4回の全体事業などを計画しています。

選手宣誓 (全文紹介)

僕たち選手一同は、今日ここに大会場所を千葉県白子町から石川県能登町に場所を移し大会ができることをうれしく思います。

今も東日本大震災でつらい思いをしている人たちに元気を出してもらえる、励ましてあげられるよう、震災で大会に参加出来ない仲間たちのためにも一球一球、真剣にボールを追いかけて、正々堂々と元気に戦いソフトテニスを通じて友情を深め、昨日の自分より今日の自分が成長できるように頑張ります。

平成23年3月29日 鵜川ソフトテニススポーツ少年団 久山隆希・奥野立樹

した。参加人数は選手108ペア (216人) に加え、監督、コーチ、保護者など約600人の皆さんに携わっていただきました。

大会期間中に集まった義援金は、401,781円でした。こちらは能登町役場を通じて、被災者の皆さんに分配させていただきます。たくさんの義援金ありがとうございました。

【地元選手の結果】

〈5年生男子の部〉

久山隆希・奥野立樹ペア (鵜川ソフトテニススポーツ少年団)

個人戦 優勝 (1位トーナメント)、
団体戦 優勝



個人・団体で優勝した久山(右)・奥野ペア

〈5年生女子の部〉

山本英里・下畠奈巳ペア (鵜川ソフトテニススポーツ少年団)

個人戦 第3位 (2位トーナメント)、
団体戦 優勝

楽しみましょう (ご案内)

第7回能登町民ゴルフ大会参加者募集

〈日時〉5月14日(土) 9:30 スタート

〈場所〉ザ・カントリークラブ能登

〈対象〉能登町在住・在勤・出身者など

〈参加費〉4,000円 (プレー代は各自)

〈募集〉56人 (定員になり次第締切)

〈申込期日〉5月9日(月)

☎能登町ゴルフ協会事務局

(役場健康福祉課) 大森☎72-2503

第1回町民グラウンドゴルフ交流大会

参加者募集※参加無料、初心者歓迎

〈日時〉6月12日(日) 受付8:00～

〈会場〉柳田植物公園おまつり広場

〈対象〉能登町民 (中学生以上)

〈競技〉団体:1チーム4人制 (原則町内会単位・協会員は各チーム2人まで)

個人:一般の部、協会の部

〈申込期限〉6月3日(金)

〈申し込み〉各体育館、各公民館、藤波運動公園まで

☎町教育委員会事務局 ☎72-2509

がんばりました (結果)

能登町将棋連盟 第7期名人戦 (3/20)

〈会場〉能登七見健康福祉の郷「なごみ」

〈結果〉第6期名人森田敏彦氏が、挑

戦者脇坂辰也氏に2勝して防衛。森田氏は通算5期の名人位保持者となり、初代永世名人を称号される。

■鵜川中学校

第26回ミズノカップ全国ジュニア選抜ソフトテニス大会 (3/29)

〈女子個人〉①橋本遥・中田依緒里

第24回全国ジュニア王座決定ソフトテニス大会 (3/30)

〈女子団体〉②(橋本遥香・中田依緒里・井田真季・宮前貴子・橋本茜・山瀬茉依)

町スポーツ少年団 結団式



誓いの言葉を述べる代表3人。左から高野さん (小木相撲)、藤田さん (能都剣道)、番場さん (柳田空手道)

4月17日、町スポーツ少年団の結団式が内浦体育館で行われました。数馬本部長は「スポーツができる幸せを感じながら一年間頑張ってください」とあいさつ。団員、指導者約220人が元気に活動することを誓いました。結団式後は体力テストに挑戦しました。



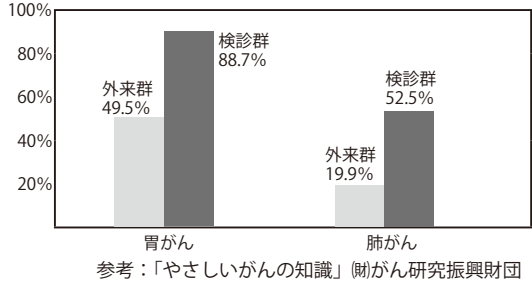
受けていますか

がん検診

胃・大腸・肺がん検診は、6月から始まります。40歳以上の能登町民すべての人が受けられます。日程など詳細は6月号広報と同時配布されるチラシをご覧ください。

がんは、「検診で早期に発見」することが重要です。グラフ①のとおり、がん検診で発見された人（検診群）は、症状が出てから病院の外来で発見される人（外来群）より、治る人が多いことがわかっています。

グラフ①受診の動機別に見た3年相対生存率



◎がんはここまで治るようになった！

日本人の死亡率を見ると、がんは死因の第一位となっており、亡くなる人の3人に一人が「がん」によるものです。

しかし、診断・治療の進歩により、早期の胃がん・大腸がんなどは、ほぼ100%治るようになったことも事実です。今までは治り難かった肺がんや、肝臓がん、すい臓がんなども、早期に発見さえすれば手術などで完全に治すことが可能になっています。がん治療の進歩として、がんを取り除く際に、できるだけ本来の機能は損なわずに残そうとする機能温存手術、新しい薬物療法の開発などがあり、今も新しい方法が研究されています。

※「がん検診」は、日常生活を送る上で特に健康上大きな問題を抱えていない、無症状の人を対象に実施しています。

自覚症状がある人は、医療機関を受診することをお勧めします。

※能登町では、子宮頸がん検診、乳・甲状腺がん検診の実施を秋期に予定しています。

作って・食べてみよう！能登町ふるさと自慢料理（毎月19日は家族団らん食育の日）

【レシピ11】べこ餅

「べこもち」は東北地方、北海道の家庭でよく作られていた、米粉と砂糖、黒砂糖をこねて蒸しあげた素朴な米粉のだんごです。

昔、小木から函館へイカ漁に行ったときに伝えられ、小木では5月の節句になると、各家庭でべこ餅を作って仏壇にお供えしたそうです。現在は、食紅やよもぎなどを使い、ピンク・緑色など彩りよく作られています。

「べこ餅」の名前の由来もさまざまな説があり、牛・「べこ」からべこ餅と言うようになった、とか。「べっ甲」のような色から、べっこう餅・べこ餅になったとか。また、「米粉・べいこ」から作ったから「べいこもち」・べこもちになったとか。

〈材料〉

餅米1kg、砂糖460g、熱湯600cc、食紅、食緑など少々

〈作り方〉

①餅米の粉に砂糖、塩を入れ混ぜる。（色をつける場合は食紅などを入れる）

②熱湯を入れながら練る。（この時餅が熱い間はしゃもじ等を使ってやけどしないようにきをつける）冷めたら、手でこねる。

③10分程度放置する。

④好きな形に整えて、15～20分程度蒸すと出来上がり。

レシピ提供

川辺玲子さん（白丸）



休日当番医（5月）

【受付9:00～12:00】都合により当番医が変更になる場合がありますので、あらかじめ電話してから受診してください。

1日(日)	3日(火)	4日(水)	5日(木)	8日(日)	15日(日)	22日(日)	29日(日)
船木クリニック ☎ 0768-23-0866 輪島市釜屋谷町	まるおかクリニック ☎ 0768-52-8228 穴水町川島	永井医院 ☎ 0768-22-0032 輪島市鳳至町	まるおかクリニック ☎ 0768-52-8228 穴水町川島	伊藤医院（喜） ☎ 0768-42-0262 輪島市門前町	栗蔵医院 ☎ 0768-32-0018 輪島市町野町	尾張内科クリニック ☎ 0768-52-1515 穴水町此木	伊藤医院（英） ☎ 0768-22-2313 輪島市水守町
みちした内科クリニック ☎ 82-0877 珠洲市飯田町	直井医院 ☎ 62-0180 宇出津	なかたに医院 ☎ 82-8333 珠洲市上戸町	升谷医院 ☎ 72-1151 松波	大貫眼科医院 ☎ 82-0017 珠洲市上戸町	小木診療所 ☎ 74-0100 小木	田中クリニック ☎ 82-0500 珠洲市野々江町	千間内科クリニック ☎ 62-1001 宇出津

◆乳児健診・BCG接種

〈日時〉6月2日(木) 〈対象〉平成23年1月13日～3月2日生まれ

〈場所〉能都庁舎 1階集会室 〈受付時間〉12:45～13:00

〈持ち物〉母子健康手帳、健診おたずね票、BCG予診票、バスタオル

〈担当医〉健診：公立宇出津総合病院小児科医師 BCG：千間医師

◆1歳6カ月児健診

〈日時〉5月26日(木) 〈対象〉平成21年9月1日～11月26日生まれ

〈場所〉能都庁舎 1階集会室 〈受付時間〉12:45～13:00

〈持ち物〉母子健康手帳、健診おたずね票

◆3歳児健診

〈日時〉5月12日(木) 〈対象〉平成20年1月1日～3月6日生まれ

〈日時〉6月9日(木) 〈対象〉平成20年3月7日～4月21日生まれ

〈場 所〉能都庁舎4階ホール 〈受付時間〉13:00～13:15

〈持ち物〉母子健康手帳、健診おたずね票①②、採尿容器

◆離乳食教室～離乳食開始から2回食まで編～

参加を希望する人は5月16日(月)までに健康福祉課へ申し込みください。参加は無料で身体計測もできます。

〈日時〉5月24日(火) 〈対象〉離乳食を始めるころから2回食ごろまで

〈場 所〉こどもみらいセンター 〈受付時間〉10:00～10:20

〈持ち物〉母子健康手帳、大人・子ども用エプロン、おむつなど

ヒブワクチンおよび小児用肺炎球菌ワクチンについて

①平成23年4月1日からヒブワクチンおよび小児用肺炎球菌ワクチン接種が再開されました。

②小児用肺炎球菌ワクチンの助成を開始しました。助成対象は平成23年4月1日以降の接種分からです。

③医療機関窓口での支払い方法が変わります。

接種券を持って行くと医療機関窓口での支払い、役場への助成金交付申請の手続きは不要となります。（詳しくは下表参照）

対象者	町内に住所のある生後2カ月～5歳未満	
助成額	1人1回の接種あたり、ワクチン接種にかかる費用（検査や治療は含まない）を全額助成し、4回を限度とします。	
手続き	4/1以降	①1週間前までに健康福祉課（☎72-2504）に必ず申し込みをし、接種券の交付を受ける。 ②事前に医療機関に予約をする。 ③能登町が契約していない医療機関で接種を希望する場合は、事前に健康福祉課に連絡する。
	3/31まで（ヒブワクチン）または接種券なしの場合	医療機関窓口にて一度全額を支払い、役場窓口で助成金交付申請手続きを行う。 〈申請に必要な物〉①領収書（接種日、ワクチン名が明記されたもの）②振込先 ③印鑑 〈申請先〉健康福祉課、能都・柳田サービス室、鶴川・小木支所、高倉出張所 〈申請期限〉最終接種日の翌月の初日から6カ月以内
接種できる医療機関	公立宇出津総合病院・千間内科クリニック・直井医院・持木メディカルクリニック・柳田温泉病院・生垣医院・升谷医院・小木診療所・公立穴水総合病院・まるおかクリニック・珠洲市総合病院・市立輪島病院・尾張循環器糖尿病内科クリニック 任意予防接種ですが、健康被害救済のため、町と契約している上記医療機関で接種してください。	

ヒブワクチンおよび小児用肺炎球菌ワクチンは任意予防接種です。接種医と効果や副反応などについてよく相談して接種するかどうか決めてください。

公立宇出津総合病院 だより

☎ 62-1311
<http://www.hospitalnet.jp/>
診療情報は、病院ホームページで確認できます。

診察日のご案内（○：午前のみ、◎：午前と午後）

診療科	月	火	水	木	金	備考
内科・循環器科	○	○	◎	◎	○	午後は14:00～16:00
外科・消化器科	○	○	○	○	○	
心臓血管外科		○		○		第3木休診
婦人科	○					
整形外科	○	○	○	○	○	
耳鼻咽喉科	○			○		受付11:30まで
小児科	◎	◎	◎	○		午後は14:00～16:30
小児外科					◎	午後は14:00～16:30
眼科	○	○	○	○	○	火のみ受付11:30まで
神経科精神科			○			
泌尿器科	○	○	○	○	○	
皮膚科	◎	○	◎	○	○	午後は14:00～15:30
脳神経外科				○		
検診科	○	○	○	○	○	

新任医師紹介

田代聖子医師（外科）

私が生まれ育った富山県魚津市では富山湾の向こうに能登半島が広がり、子どものころより裏山に登っては能登半島の向こうに沈む夕日を眺めていたものでした。この度縁あって宇出津病院へ赴任することとなりました。奥能登の地の懐の深さに感銘を受けながら日々の診療を行っています。至らぬ点多々ありますが、地域医療のため能登町のため、精一杯精進していきたいと思います。何卒よろしく願いいたします。



南部昌之医師（皮膚科）

4月1日より新しく着任しました皮膚科の南部昌之（なんぶ・まさゆき）と申します。金沢市出身です。星稜高校卒業、オークランド・アスレチックスの松井秀喜選手とは同級生になります。皮膚疾患のことは気軽にご相談ください。よろしくお願いします。

高畠央医師（内科）

4月より公立宇出津総合病院内科で診療にあたる高畠央（たかばたけ・ひさし）です。能登町の皆さまの健康のため、一生懸命に頑張ります。身体の事で、気になる事がありましたら、宇出津病院に来てください。よろしくお願いします。



くらしの掲示板

お知らせ

石川のきれいな海岸線を守ろう

県内一斉に各地の海岸で清掃活動を実施する「クリーン・ビーチいしかわ in のとちょう」が今年も下記の日程で実施されます。

能登町では3カ所の海岸で清掃活動を計画していますので、最寄りの場所に参加してください。美しい石川の渚を守るため、町民の皆さんの参加をお願いします。

〈日時〉5月29日(日) 7:00～
〈場所〉恋路海岸(旧海水浴場) 五色が浜海水浴場 羽根海岸(旧海水浴場)
☎町農林水産課 ☎ 76-8302

松食い虫防除薬空中散布を実施

松食い虫による被害を防ぐため、ヘリコプターによる防除薬剤空中散布を行います。天候により日程を変更する場合がありますので、ご理解をお願いします。

〈空中散布の日程〉
6月1日(水)高倉・宇出津・三波・鶴川地区
6月2日(木)小生間・桐畑・合鹿・上・滝之坊・福光・明生地区
空中散布の時間帯は、気流が安定している午前4時から午前9時ごろまで行います。

〈散布に関する注意事項〉
①散布中は区域内や周辺に立ち入らないでください。自動車での乗り入れもしないでください。
②散布中、周辺地域にお住まいの人は窓を閉め、洗濯物やペットなどを外

に出さないでください。
③散布区域周辺で飼養している家畜は畜舎に係留し、散布区域内の飼料は4週間程度与えないでください。
④散布地域の山菜や山水は4週間以上経過するまで口にしないでください。
⑤散布区域内に入るのは、2週間以上経過してからにしてください。
☎町農林水産課 ☎ 76-8302

自動車税の納期限は5月31日

最寄りの金融機関、コンビニエンスストアまたは県総合(県税)事務所で納期限内に納税しましょう。納税証明書は車検証と一緒に保管してください。
☎県税務課 ☎ 076-225-1273

植えてはいけない「けし」の仲間

「けし」の仲間には麻薬の原料となるため法律で栽培が禁止されているものがあります。これらの「けし」は非常によく似ていますが、外観の特徴から区別することができます。植えてはいけない「けし」は、観賞用であっても栽培することが禁止されていますので正しく見分けましょう。

植えてはいけない「けし」を発見した場合は、能登北部保健所または最寄りの警察署にご連絡ください。

☎能登北部保健所 ☎ 0768-22-2011



植えてはいけない「けし」の一種アツミゲシ(左)と植えてもよい「けし」ヒナゲシ



2011年看護の日・看護週間

〈期日〉「看護の日」5月12日(木)
「看護週間」5月8日(日)～14日(土)
ふれあい看護フェア
〈日時〉5月14日(土) 10:00～12:30
〈場所〉ワイプラザ輪島店
〈内容〉健康チェック、栄養サポート、女性の健康相談・支援
☎石川県看護協会 ☎ 076-232-3573

講座・講習

海洋ふれあいセンターへ行こう

磯でおいしい「しただめ」をみわける
磯で見られる小型の巻貝。その見分け方をお教えます。
〈日時〉5月21日(土) 13:00～16:00
〈場所〉のと海洋ふれあいセンター
〈定員〉20人(小学校以下の人は保護者同伴をお願いします)
〈参加費〉無料(高校生以上は200円)
☎のと海洋ふれあいセンター ☎ 74-1919

地域づくり支援講座は聴講無料

○「昆虫から見た環境問題」
〈日時〉5月6日(金) 18:20～19:50
〈講師〉海野和男氏(昆虫写真家)
○「トキを育む佐渡の農業(仮)」
〈日時〉5月20日(金) 18:20～19:50
〈講師〉渡辺竜五氏(佐渡市農林水産課生物多様性推進室長)
※聴講無料、予約不要です。
〈場所〉能登空港ターミナルビル4階
☎能登里山マイスター能登学舎 ☎ 88-2568

手話の基本的技術を身につける

「奥能登手話奉仕員養成講座」
手話の基本的な技術を身につけ、聴覚障害についての理解を深めます。初心者を対象とした講座です。
〈日時〉6月1日(水)～11月2日(水) 19:00～21:00(全23回)
〈場所〉穴水町役場1階会議室
〈対象〉原則奥能登在住・在勤で、今まで手話を学んだことのない人
〈受講料〉無料(別途教材代7,000円)
〈定員〉30人程度
☎町健康福祉課 ☎ 72-2503

募集

石川県職員採用試験の実施案内

〈大学卒程度〉
公告日:5月18日(水)
受付期間:5月18日(水)～6月1日(水)
第1次試験:6月26日(日)
〈高校・短大卒程度〉
公告日:7月5日(火)
受付期間:8月1日(月)～8月30日(火)
第1次試験:9月25日(日)
〈警察官A・女性警察官A〉
公告日:5月18日(水)
受付期間:5月25日(水)～6月15日(水)
筆記7月10日(日)、体力7月16日(土)
〈警察官B・女性警察官B〉
公告日:7月5日(火)
受付期間:8月1日(月)～8月30日(火)
筆記:9月18日(日)、体力9月24日(土)
☎石川県人事委員会 ☎ 076-225-1871
詳しくは、石川県職員採用案内ホームページで

石川県 人事

検索

相談

能登法律相談センターの相談日

〈5月〉12日、19日、26日(木曜日)
〈時間〉13:45～16:15(要予約)
〈場所〉穴水町保健センター
〈申し込み〉相談日前日の午後5時までに電話で予約ください。
〈相談料〉30分以内:5,000円
※法律援助資力基準に該当すれば1回のみ無料。クレサラ相談は初回無料。
☎金沢弁護士会 ☎ 076-221-0242

心配ごと相談をご利用ください

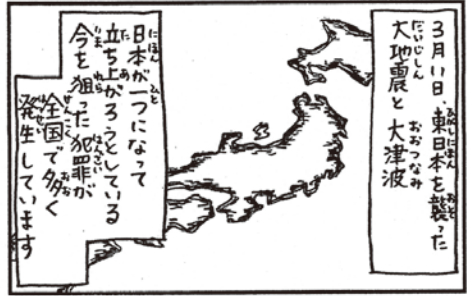
■能都庁舎
9日(月)、19日(木) 10:00～12:00
■笹ゆり荘
10日(火)、24日(火) 10:00～12:00
■内浦福祉センター
10日(火) 13:30～15:30
■小木支所
20日(金) 13:30～15:30
☎社会福祉協議会 ☎ 72-2322

行政相談委員にご相談ください

このたび、廣橋義男さん、吉岡梅子さんが総務大臣から行政相談委員を委嘱されました。暮らしの中のさまざまな困りごとについて、無料で相談に応じます。ぜひご利用ください。
〈相談時間〉10:00～12:00

会場	日程	相談員
松波公民館	5月6日(金)	廣橋相談委員 ☎ 72-1819
笹ゆり荘	5月17日(火)	廣橋相談委員 ☎ 76-0088

☎町総務課 ☎ 62-8510



☎能登警察署・能登防犯協会 ☎ 62-1334

宇出津吹奏楽研究会
第24回定期演奏会
～東日本大震災・復興応援!～
と き:5月14日(土) 18:30～
ところ:能都社会福祉会館 4階大ホール
映画音楽やテレビでおなじみの曲など盛りだくさん!
今回はゲスト奏者も!
皆様のご来場を心よりお待ちしております。
みんなで元気なエールを送りましょう!

5月連休ごみ収集などの営業案内 ○:営業×:休業

	5/1(日)	2(月)	3(火)	4(水)	5(木)	
ごみ収集	×					6日(金)以降通常どおり
奥能登クリーンセンター	×	○	○	○	○	
埋立処分場	×	○	×	×	×	
し尿収集	×	○	×	×	×	
能登三郷斎場	○	○	○	○	○	

能登空港へ行こう! ゴールデンウィークのイベント

◎のとキリシマツツジフェスティバル
3日(火)～5日(木)
①愛好家自慢の盆栽30鉢の展示
②苗木の即売会
〈時間〉9:00～17:00 〈場所〉芝生広場



◎のっぴーフリマ3日(火)～4日(水) 10:00～15:00 芝生広場
◎まいもん市3日(火)～4日(水) 10:00～16:00 芝生広場
◎子供アトラクション5日(木) 11:00～、13:00～ 空港前広場
きらきらkids、輪島祭り太鼓ほか
◎ストロー飛行機を飛ばそう5日(木) 12:00～14:00 2階ロビー
●おらが故郷 お国自慢
〈日時〉5月15日(金) 14:30～ 〈出演〉宇出津吹奏楽研究会
〈場所〉2階ロビー 〈協力〉能登町
☎能登空港賑わい創出実行委員会 ☎ 0768-26-2303



東日本大震災に伴う 義援金のお礼

このたびの東日本大震災に際し、能登町で受け付けている義援金について、皆さまからのあたたかいご協力をいただき、誠にありがとうございます。

これまでに能登町で預かりした義援金は、平成23年4月15日現在で、総額644万8245円となっています。皆さまの善意は、必ず被災された方々へお届けします。

義援金の受け付けは、各庁舎、支所、出張所で引き続き行いますので、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

【義援金を寄託された方】
※4月15日現在、役場窓口で受け付けしたものの（敬称略）

・能登町建設業協会・特定非営利活動法人礎会理事長石井良明・礎会スタッフ一同・能登町

き	ど
せ	ま
こ	の
3/15	4/14

個人情報保護のため、本人・ご家族の希望があったものを掲載しています。

うぶぐえ

・・・・すこやかにすくすくと
出生児 両親の名前 住所
表 莉^あ愛 賢太・絵梨奈 松波
丹羽ゆりあ 俊満・小夏 上長尾

高砂や

・・・・いつまでもお幸せに

氏名	本籍	住所
玉川知幸	新保	東京都
井本久美	島根県	東京都
藤岡孝充	宮犬	東京都
伊藤 彩	香川県	東京都
浦下雄介	小 木	新潟県
野崎 麻美	新潟県	新潟県
高田銃司	宇出津	新潟県
矢波明香	宇出津	新潟県
敷戸 司	宇出津	新潟県
中谷美紀	鈴ヶ嶺	宇出津
齋野謙次	山形県	宇出津
濱 瑞穂	宇出津	宇出津

土川重雄	松波
道下晴香	珠洲市
辻本 力	小 木
井林洋子	珠洲市
小島徹也	金沢市
宇小歩美	鈴ヶ嶺
中野洋人	松波
中野千絵	松波

おくやみ

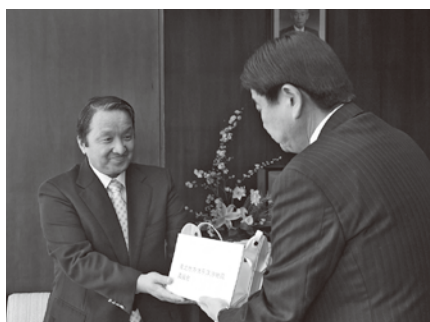
氏名	年齢	住所
西田はる	92歳	合 鹿
松谷鈴枝	76歳	五郎左衛門分
坂下利雄	75歳	宇出津
今井政雄	91歳	姫
北村正美	80歳	新保
鉄藤正雄	75歳	鈴ヶ嶺
紺井研龍	96歳	上
谷内マス井	89歳	五郎左衛門分
谷口よみ	99歳	清 真
西海とし	97歳	滝之坊
波瀬政司	85歳	越 坂
安宅美津枝	85歳	宇出津
赤坂利夫	74歳	白 丸
武藤 勉	51歳	柳 田
堂上清子	82歳	宮 地
兄後盛孝	80歳	天 坂
眞智 久	101歳	松 波
岩崎壽榮	77歳	小 木
向谷すい	99歳	当 目

薬業組合9店舗分・廣澤富吉（宇出津）・井谷松雄（小浦）・八崎優（七見）・旬能登住建・中橋容子（崎山）・姫中組町内会・波並町内会・藤田淑子（宇出津）・能登州ソーイング一同・三瀬整・寺西英治（宇出津）・カラオケ雅会・谷坊貴美子（上町）・寺下妙子（宇出津）・川本元一（羽根）・小本中学校生徒会・能登町剣道協会・松波中学校3年生・神野あえのこと会員一同・能都中学校生徒会・能登町上野喜八商店弥生会・能登町上野喜八商店・能登町消防分団 山田分団・公立宇出津総合病院むつみ会・松波中学校3年生学年会計・セイアグリシステム・しらさぎ保育所職員一同・能登町建設・与野井久雄（小間生）・能登町中学校生徒会募金活動・比那町内会・姫向浜町内会・日本海測量（株）

旧柳田村役場OB会・木戸利昌（寺分）・中日本小学生ソフトテニスを発展する会・下藤ノ瀬区・大棚木町内会・小本第一カラオケ教室・第1回能登町スターズ交流大会ホールインワン基金・九ノ里町内会・土橋 潔（山田）・能登町スポーツ振興事業団・寺下太一（宇出津）・寺下ハルエ（宇出津）・上出町内会・寺分区・下市之瀬町内会・布浦町内会・浜町町内会（松波）・鍛冶町町内会・空林納税組合・崎山一丁目町内会・神和住地区・上岩屋婦人会睦会・宇出津新港町内会・辺田の浜町内会・程谷地区・鶴川栄町町内会・鶴川神出町町内会

計644万8245円

この方々以外にも庁舎などに設置してあります義援金箱に多くの寄付がありました。ありがとうございました。



持木町長に義援金を手渡す数馬本部長

能登町スポーツ少年団が義援金を寄託
4月20日、能登町スポーツ少年団の数馬嘉雄本部長が能都庁舎を訪れ、スポーツ少年団結団式などで団員たちが募った義援金5万6600円を持木町長に手渡しました。

数馬本部長は「子どもたちが大きな声で呼びかけた募金です。被災者の皆さんのために使ってください」と話し、義援金を町に託しました。

江端壽夫	79歳	柳 田
中谷 保	86歳	上
櫻井裕子	27歳	宇出津
川端みさを	87歳	越 坂
浦 幸二郎	78歳	国 光

寄付御礼

田中むつ子さん（小間生）10万円
森谷慧雲さん（大 箱）15万円
山下栄一さん（時 長）10万円
井谷松雄さん（小 浦）10万円
柳田中学校生徒会アルタブ57kg
内浦りハビリ友の会 18万5230円
兄後修一さん（天 坂）10万円
眞智幹雄さん（松 波）10万円
江端周子さん（柳 田）5万円
以上、能登町社会福祉協議会へ

●人口・世帯数 平成23年4月1日現在（前月比）

人口(人)	20,815	- 33
男	9,781	- 16
女	11,034	- 17
世帯数(戸)	8,025	+ 14
外国人登録者(人)	206	
男	155	
女	51	

国際ソロプチミスト輪島
児童施設備品（20万円相当）
赤坂征則さん（白 丸）10万円
以上、能登町へ

編集後記

「NOTO+（のとプラス）」。
今月から表紙のデザインを変更しました。町と町民の皆さんをつなぐ、読んでくれる人にとってプラスになる、そして前向きな気持ちになる広報紙でありたい—という思いを忘れずに制作していくために。

表紙右下のロゴマーク「Proud! JAPAN（プラウドジャパン）」は、「自分たちができることで被災地を支援しよう」と全国各地の広報紙で呼びかける運動。今年一年、「自分に何ができるか」を問い続けます。

有料広告

四明ヶ丘ニュータウン
建築条件なし分譲地

☆高台に広がる緑に囲まれた分譲地☆
—毎日のお買い物や、小・中学校も徒歩圏内—

ご購入希望者
受付中!

仲介 能登不動産 〒927-0433 能登町宇出津字タ字38-4
☎0768-62-2022

宅地建物取引業免許／石川県知事免許（2）第3737号
●（社）石川県宅地建物取引業協会会員 ●北陸不動産公正取引協議会加盟

有料広告

スピード給付の 県民共済

こども型 総合保障型
熟年型 新型火災共済

お問い合わせと資料のご請求は 共済取扱団体 石川県認可
石川県民共済生活協同組合
☎0120-63-5011 ☎076(263)5011(代) ☎076(263)5107
〒920-0901 金沢市彦三町2-1-10 真和ビル3F
ホームページ <http://www.ishikawa-kyosai.or.jp/> 携帯電話からはこちらへ▶<http://kyo-sai.jp/>

有料広告

今特にご相談の多い 太陽光発電・オール電化・カーポート お役に立つ商品と情報を取り揃えます!

詳しくは
新聞折込で

リフォーム祭り in 能登町
お楽しみ特典満載!!

お手伝いします
素敵な暮らし

5/28(土)29(日) 会場:能登町藤波特設会場

(株)サンユーワークス 珠洲市飯田町7部76番地 TEL 0768-82-2118 FAX 0768-82-4675
<http://www.sunyou-works.jp>
e-mai info@sunyou-works.jp